

良好な道路環境創出

「ごみ不法投棄状況確認」

函館開建



利用してほしい」と期待を込めた。

昨年8月、国道5号線鷲鷹屋前の車両停車帯で大量のごみの不法投棄が確認された。開建は職員らで清掃活動を実施したものの、継続的に不法投棄が散見。こうした状況を踏まえ、開建は同月に「ごみのポイ捨て禁止」を呼びかける看板を設置し、道路をきれいに保つよう、啓発活動を推進してきた。

【函館発】函館開建は8日、函館市内を走る国道5号線鷲鷹屋前の車両停車帯で、ごみの不法投棄状況の確認を行った。中本敦浩次長、星成彦調査官、村上淳公物管理課長らが現地状況を視察したほか、周辺のごみ拾いを実施。開建は、みんなが使用する道路の快適な環境づくりに努めていくとし、「引き続ききれいに

ちている空き缶や弁当殻等のごみを拾い集めた」写真。村上課長は、昨年の不法投棄の状況に触れながら「ごみの量が10分の1〜20

分の1程度に減少した。看板設置による一定の効果があつたのでは」と推察。「函館の玄関口でもある場所。引き続ききれいに利用して」と話した。

中本次長は「不法投棄は罰則の対象になる」と注意喚起し「みんなの道路の快適な環境づくりに協力を」と呼びかけた。

「勝ち続ける組織の危機管理」と題して安全講話。自身の経験を振り返りながら、リスクマネジメント等について伝えた。

最後に建設部の木村海音氏が安全宣言。人命の安全を第一に、スローガン「ゼロ災害 チームで取り組む意識から」のもと、関係者一丸となって、安全で健康な職場づくりの実現のために持続可能な労働安全衛生活動を実施することを誓った。

持続可能な活動を実行

紀の國建設 安全衛生大会



冒頭あいさつに立った紀國社長「写真」は、作業前の声かけやコミュニケーションを徹底することで「前年度、重大事故ゼロを達成できた」と報告。日頃の安全意識の高さによるものと感謝を伝え「引き続き本年度もさらなる安全衛生管理体制を徹底していきたい」と意欲を示し「きょう学んだことをそれぞれ共有し、各現場がより安全な現場になることを期待している」と

冒頭あいさつに立った紀國社長「写真」は、作業前の声かけやコミュニケーションを徹底することで「前年度、重大事故ゼロを達成できた」と報告。日頃の安全意識の高さによるものと感謝を伝え「引き続き本年度もさらなる安全衛生管理体制を徹底していきたい」と意欲を示し「きょう学んだことをそれぞれ共有し、各現場がより安全な現場になることを期待している」と

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

述べ、建設業の役割の重要性を強調。その上で「だからこそ、安全に仕事を続けることが何より重要になる。今後変化の多い時期に移るため、声をかけ合い確認し合い、互いに注意し合える現場づくりが重要だ」との考えを示した。

【函館発】紀の國建設(株)は8日、函館国際ホテルで労働安全衛生大会を開催した。役員や協力会社から71人が出席。ゼロ災害の達成に向け、持続可能な労働安全衛生活動を実行していくことを誓い合った。

冒頭あいさつに立った紀國社長「写真」は、作業前の声かけやコミュニケーションを徹底することで「前年度、重大事故ゼロを達成できた」と報告。日頃の安全意識の高さによるものと感謝を伝え「引き続き本年度もさらなる安全衛生管理体制を徹底していきたい」と意欲を示し「きょう学んだことをそれぞれ共有し、各現場がより安全な現場になることを期待している」と

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

誓うの完工での害建設 安全祈願祭



【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

【網走発】(株)早水組(網走、津田忠克社長)は8日、網走市内のオホーツク・文化交流センターで安全衛生大会を開催した。約250人が参加。津田社長「写真」は「安全に仕事を続けることが何より重要になる」と述べ、変化の多い春先の安全確認の必要性を

各企業等の社会貢献活動

きれいな道路へ熱心に

津別建設 町内各所で清掃

【網走発】津別建設(株)は、町内各所で清掃活動を実施した。清掃活動は、毎年この時期に清掃ボランティア活動に取り組んでいる。

当日は、役員約20人がヘルメットと安全ベストを着用し、火ばさみやごみ袋を手手に、350号線約1キロ区間で清掃活動を実施。車両に注意しながら互いに声をかけ合い、道路